

災害用通信機器シェアリングサービス DIP-Boxのご紹介

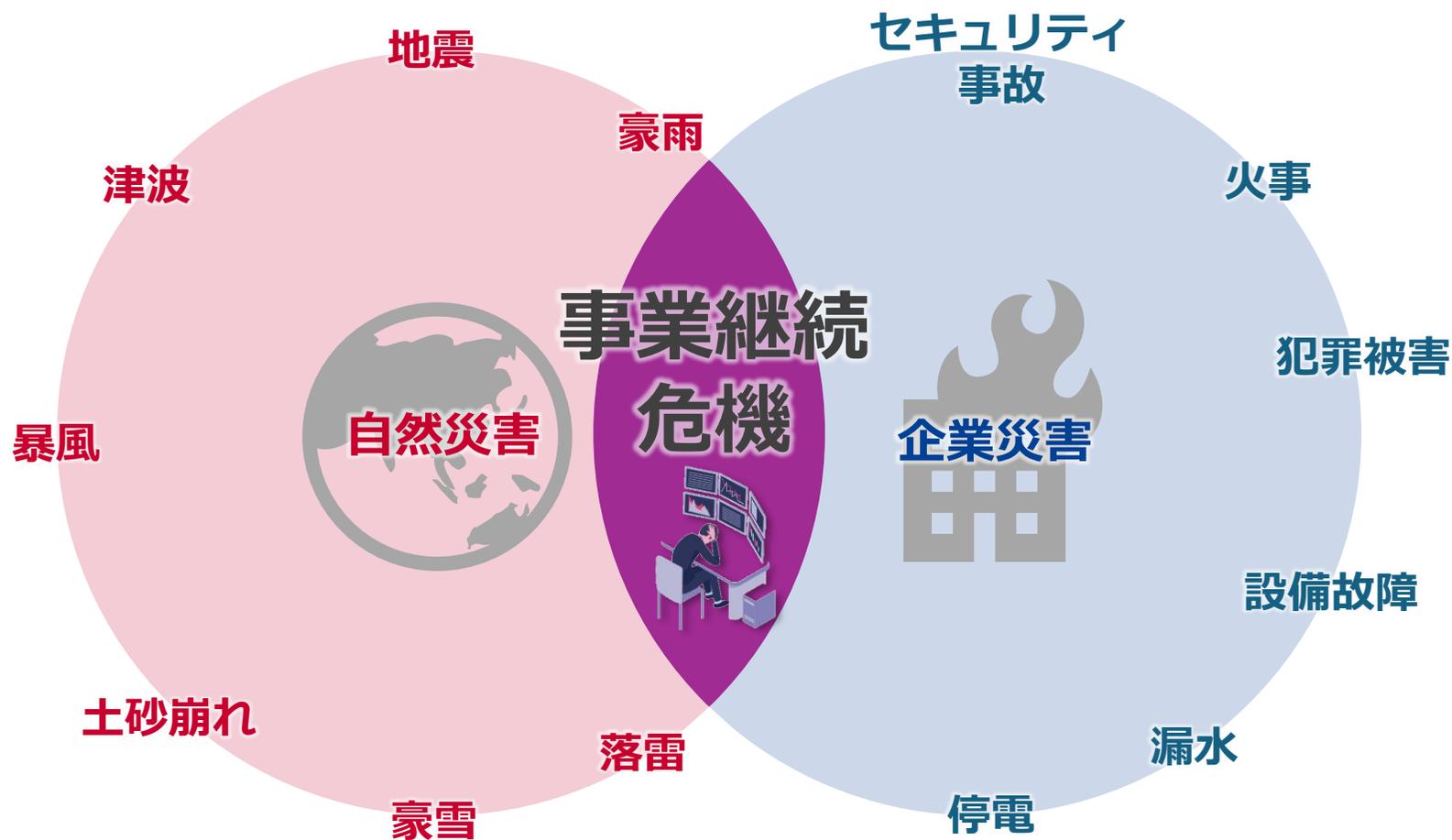
株式会社トレミール

〒107-0052

東京都港区赤坂4-2-19
赤坂SHASTA・EAST 5階

Tremeal

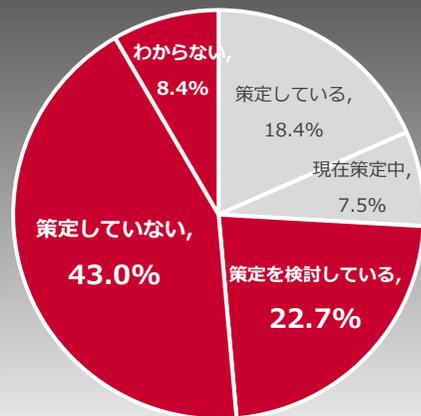
企業に発生しうる事業継続危機



BCP対策の現状

日本は災害大国にも関わらず
約**75%**の企業では
BCP対策が定まっていない

出典：事業継続計画（BCP）に対する企業の意識調査（2023年）



主要要因

- 人材・リソース不足
- 費用が掛かる

■ 企業が取り組むべきBCP対策のステップ



命を守る対策はあっても“事業継続のための対策”は不足しがち



現代社会では**ITインフラが事業継続のキーポイント**



ITインフラが事業継続のキーポイント

■大規模自然災害



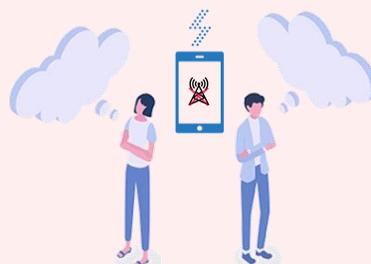
発生

通信環境が復旧せず、各種システムやネットにアクセス出来ず業務停止…

人は無事でも業務は停止…



※東日本大震災・令和6年能登半島地震の場合 ※当社調べ



全社員の安否確認までに
10日以上



通信復旧までに
14日以上

ITインフラが機能しない期間 = 業務停止期間に！

■セキュリティ事故 (ランサムウェア等)



社内のパソコンやサーバーにセキュリティ異常を検知

被害からの復旧に要した時間

約**4割**の事例で**1ヶ月以上**

※警察庁公表の過去事例参照



被害拡大防止で外部とのネットワークを切断



サーバーやネットワークアクセスが出来ない状態が継続



社内外とのやり取りが出来ず業務に遅延が発生

災害時のITインフラ活用イメージ



モバイル通信

(Wi-Fiルーター・スマホ・タブレット・GPS)



Wi-Fiルーターで仮設オフィスや
テレワークの通信インフラを
即時構築



音声回線・データ回線
両面での通話体制を確保



タブレットを受付業務や
各種管理業務に



現場に派遣する社員や機材の
位置管理し安全管理



衛星通信

(スターリンク・衛星携帯電話)



Starlinkを設置し
臨時の通信環境を構築



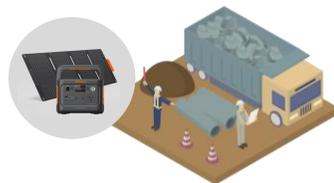
Starlinkで避難所に
通信環境を構築



モバイル通信環境がなくても
衛星携帯による通話も可能に



電源設備



屋外でも電源を確保

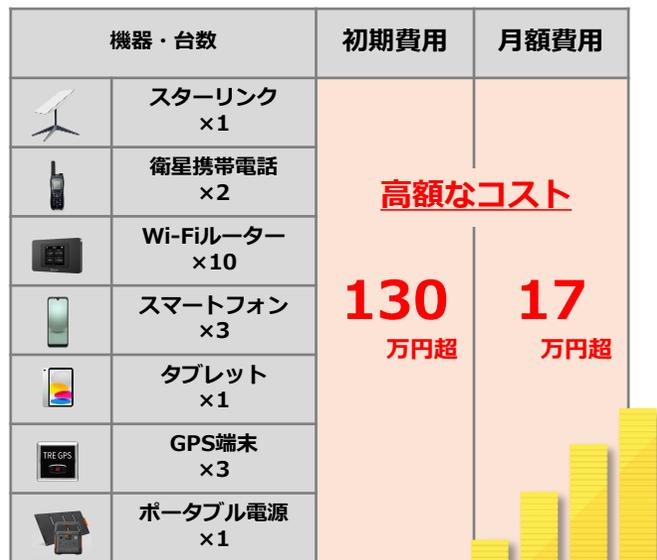


停電してもソーラー充電で
日中に蓄電が可能



避難生活や事業に必要な
機器の充電

災害対策用ITインフラを自社で備える場合…



① 高額な費用負担

- ・ 初年度総額330万円超
- ・ 2年目以降も年間200万円以上
- ・ キャッシュフローの圧迫
- ・ 利用料以外の維持費発生
- ・ 複数社との契約、精算
- ・ 保管場所の発生 etc

② メンテナンス負荷

- ・ 初期設定等セットアップ
- ・ OSアップデート
- ・ 充電管理
- ・ 定期的な動作確認
- ・ ホコリや汚れの掃除
- ・ 故障対応 etc

③ 資産化による財務負担

- ・ 固定資産税の発生
- ・ 減価償却管理の発生
- ・ 資産の陳腐化リスク
- ・ バランスシートへの悪影響 etc



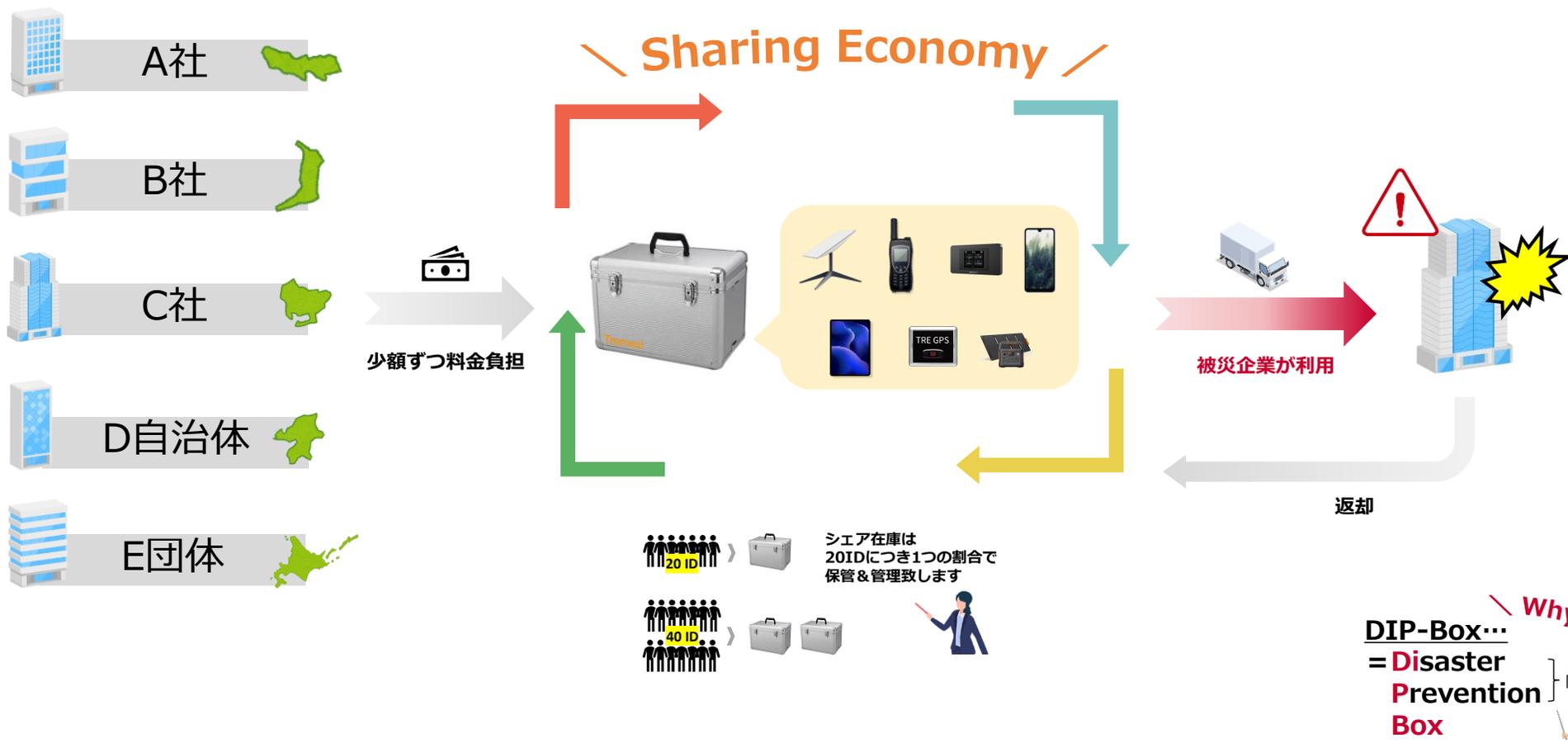
災害用通信機器シェアリングサービス

DIP-Box

シエアして備える
新しいBCP

DIP-Boxサービスモデル

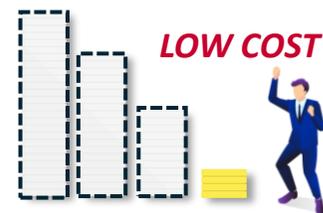
ITインフラをカバーする機器セットをユーザー間でシェアリング
コストと手間を抑えながら災害リスクに備えられる



DIP-Boxサービスモデル



① 高額な費用負担
シェアリングにより
低コストを実現



② メンテナンス負荷
当社が管理運用するため
メンテナンス不要



③ “資産化”による財務負担
“資産化”しなくてよいため
リスクや負担の軽減



運用について

■ 保管



※イメージ



BCP対策がされた物流拠点

— 取り組み事項例



耐震構造
免震構造

※震度6強からの大規模地震でも
倒壊しない基準をクリア



耐火構造
(鉄筋コンクリート構造)



高速道路ICに
近く複数経路で
配送可能



電源設備の
バックアップ



BCPに関する
社員教育

■ メンテナンス



定期メンテナンスの実施

— 取り組み事項例



アップデート



充電管理



通信チェック



老朽化陳腐化時
商品入れ替え

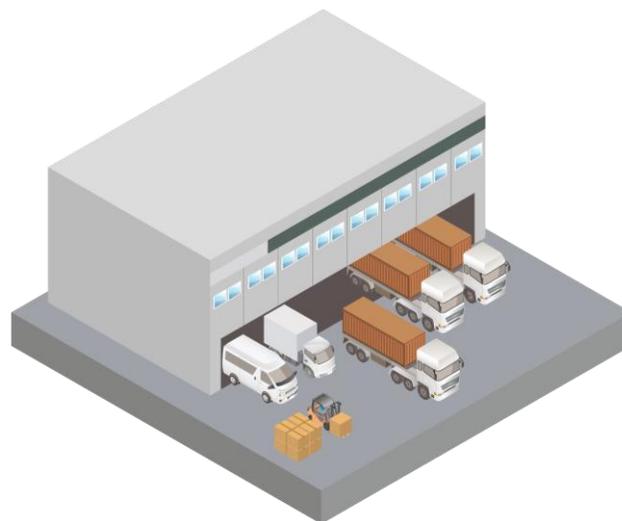


リファresherビッシュ

■ 配送



北海道・東京・大阪・福岡等
全国複数拠点で運営



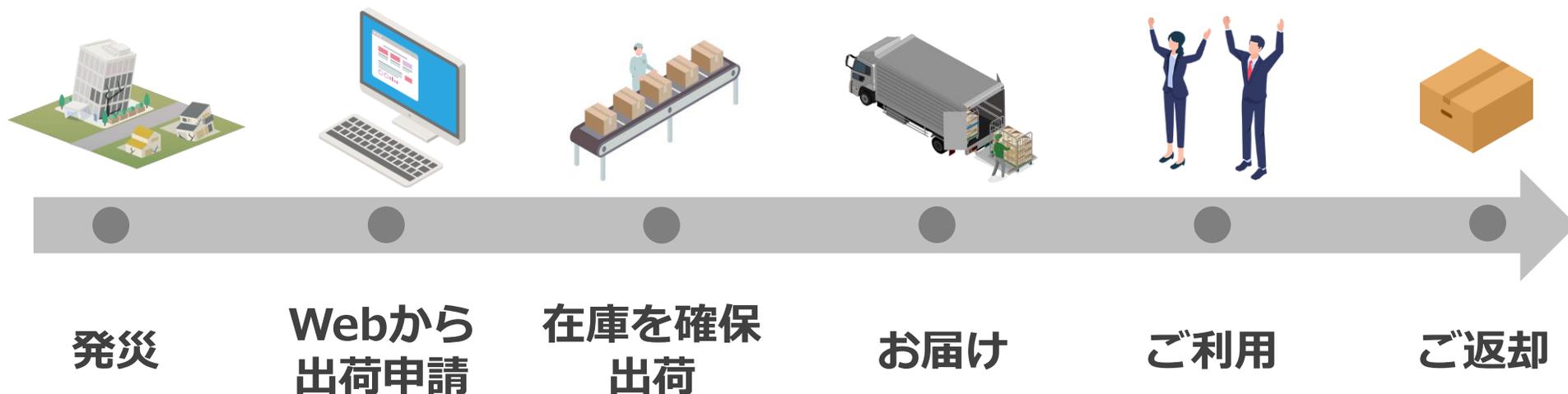
緊急配送サービスの
チャーター便にて出荷

365日体制で全国各地へ配送できる物流体制を構築

※配達可能地域、お届け日数等は災害の状況により、配達が遅れる場合や、配達が困難となる場合もございます。

運用について

■ご利用の流れ



万が一在庫不足や物流問題により
お届けが果たせなかった場合はご返金



災害対策用ITインフラについて



スターリンク

- SpaceX社が提供する次世代の衛星インターネットサービス
- 地球低軌道の衛星を利用し、高速・低遅延のインターネット接続を実現
- 都市部はもちろん、山間部や離島、災害時の緊急通信にも最適



広範囲カバー

都市部・僻地・海上・被災地でもインターネットに接続



耐障害性

広い周波数帯域かつ安定した信号のため天候や地形の影響を受けにくい



高速&低遅延通信

高速かつ安定しており遅延も最小限な通信



簡単設置

設置するだけで簡単にネット環境を構築



衛星携帯電話

- KDDI社が提供する衛星携帯電話イリジウムを採用
- 地上のネットワークを経由せず、衛星のみを経由する通信方式
- イリジウム同士だけでなく、一般的なスマホや携帯との通話も可能



軽量・コンパクト

ポケットに入るサイズで持ち運びも簡単



耐久性

MIL規格基準 (MIL-STD-810F)
軍用レベル規格準拠
MIL規格：アメリカ国防総省が定める物資の品質基準



防塵防水性能

IP65等級の防塵防水性
屋外利用でも安心



どこでも通話

携帯通信網の影響を受けずあらゆる環境下で通話可能

災害対策用ITインフラについて



スマートフォン

- 法人専用回線を利用しているため災害時でも繋がりやすい
- 一般的なスマートフォンだからこそ緊急時でも普段通りに使える
- 現在地や指定地点に応じた災害情報を受信可能



電話&IP無線

音声回線・データ回線
どちらでも通話が可能



位置共有&グループ通話

互いの場所を確認でき、
人ではなくエリアで絞った
グループ通話も可能



チャット

通話しにくい周辺状況でも
チャットで連絡可能



文字起こし&翻訳

通話内容はテキスト化され
翻訳も可能に



Wi-Fiルーター

- 126mm x 66mm x 12.6mm 148gのポケットサイズ
- 3500mAhバッテリー搭載 最大12時間の連続利用が可能
- 汎用性の高いType-C充電



画面付き

液晶画面があるため
操作が簡単



快速通信

DL : 150Mbps
UL : 50Mbps



クラウドWi-Fi

複数キャリアの中から
最適な回線を自動選択



10台同時接続対応

スマホ・PC・タブレット…
一緒に接続出来て便利

災害対策用ITインフラについて

タブレット



- 10.9インチの大画面
- 視覚、聴覚、身体機能、認知をサポートするアクセシビリティ機能搭載
- 汎用性の高いType-C充電



オールスクリーン
ホームボタンのない
大きなディスプレイ



高性能チップ搭載
高速なCPU・グラフィック
ス・機械学習・演算処理



高画質撮影
12MP広角カメラ
4Kビデオ



Touch ID搭載
指紋認証で開けられて
マスク時代にも対応

GPS端末



- 47mm x 40mm x 17mm 42gの超小型サイズ
- 人・モノ・車…位置管理したいあらゆるものに利用可能
- 全世界で利用可能



リアルタイム位置情報
最短1分間隔で
リアルタイムに位置を更新



SOSボタン搭載
万が一の際はボタン押下で
SOS通知を送信



ジオフェンス
設定したエリアへの出入りを
検知し通知を送信



移動履歴
現在地だけでなく
365日間の履歴を確認可能

災害対策用ITインフラについて



ポータブル電源

- ・ ベストバイ・オブ・ザ・イヤー2024 ポータブル電源部門「MVP1位」
- ・ 業界トップクラスの軽量コンパクト設計（約10.8キロ）
- ・ 本体にはUSB端子も搭載しており直接給電も可能



高出力電源供給

ほぼ全ての家電が使える
1500Wの定格出力



緊急充電モード

通常100分かかる充電を
60分に短縮可能



ソーラー充電

停電した場合でも太陽光による充電が可能



耐久性

UL認定の安全性、耐火性、耐衝撃性

※UL：アメリカ保険業者安全試験所



COMING SOON

安否確認アプリ

- ・ 安否状況に合わせて最短10秒間隔の位置情報を共有可能
- ・ プライバシーに配慮し位置情報の非公開モードやスケジュールリング可能
- ・ 日常時も災害時も使えるフェーズフリーなアプリ



避難計画

最寄りの避難所や避難時のルールを記録し共有可能



防犯機能搭載

SOS送信や防犯ブザーなど避難所生活も考慮した防犯機能



チャット&通話

アプリ内でチャット・音声通話・ビデオ通話が可能



三次元位置情報

緯度経度だけでなく“高さ”もわかる位置情報

災害対策用ITインフラについて



被災・被害

DIP-Boxを
契約していれば

対策していないと…

事業の遅延

事業の停止

**逸失利益や
損害の発生**

CASE STUDY



必要なときに
迅速にお届け



Wi-Fiルーターを仮設
オフィスの通信インフラに



一次的なテレワークのために
Wi-Fiとスマホを貸与



スマホ・タブレットは連絡や
管理など様々な用途に



Starlinkを設置し
通信環境を即時構築



山間部など通信のない場所へ
派遣する作業員に持たせる



停電してもソーラー充電で
日中に蓄電が可能



GPS端末を持たせ現場社員
の位置と安全を確認



アプリで安否&位置確認
チャットや通話で連携

ご契約プランについて

👉 選べるプラン 👈

Sharing Economy



コストを抑えて備える
シェアリング型

Keep it



常に手元に置いて備える
エクスクルーシブ型

うちの自治体は
スターリンクとポータブル電源は手元に確保して
他はシェアリングでコストを抑えよう

Keep / Sharing

うちの会社は全て手元に確保して
最大限リスクに備えよう

Keep

ご契約プランについて

プラン内容は変更される場合がございます

プラン/内容	<ul style="list-style-type: none"> スターリンク×1 ポータブル電源×1 	<ul style="list-style-type: none"> 衛星携帯電話×2 	<ul style="list-style-type: none"> Wi-Fiルーター×10 スマートフォン×3 タブレット×1 GPS端末×3 	最低契約期間	月額料金 (税抜)
プレミアムプラン	エクスクルーシブ	エクスクルーシブ	エクスクルーシブ	36ヶ月	スターリンクが移動拠点型50GBの場合 ¥169,620
					スターリンクが固定拠点型40GBの場合 ¥142,420
アドバンスドプラン	エクスクルーシブ	シェアリング	シェアリング	36ヶ月	スターリンクが移動拠点型50GBの場合 ¥117,260
					スターリンクが固定拠点型40GBの場合 ¥90,060
スタンダードプラン	シェアリング	シェアリング	エクスクルーシブ	12ヶ月	¥47,770
エコノミープラン	シェアリング	シェアリング	シェアリング	12ヶ月	¥15,840

最低契約期間経過後のご契約期間は1ヶ月単位となります

よくある質問

Q

A

Q

広域での震災時の際に届くのか？

A

DIP-Boxでは20IDで1つの在庫をシェアするため
内閣府想定内の被災であれば在庫が枯渇しない見込みです

建物の損壊や火災件数想定

最大約**200**万件

南海トラフや首都直下型地震を
想定した内閣府発表データ参照

日本における事業所数と住居数の比率

 **1 : 12** 

推定**20~24**万の事業所が被災

国内事業所総数:約529万
そのうち被災する
事業所数:20~24万

想定被災割合は**4%**前後

Q

大規模災害の際は道路状況的に届けられないのではないかと？

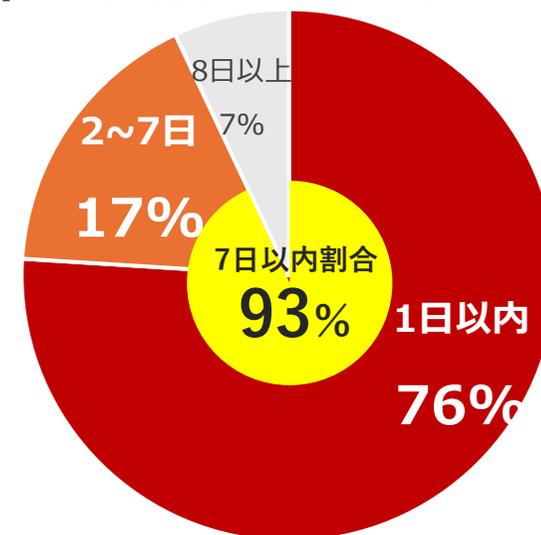
A

過去統計では**93%**は**1週間**以内に通行が可能になっています

	1日後	3日後	5日後
能登半島地震事例	普通車の一般通行可能	大型車の一般通行可能	80%の道路を緊急復旧完了

能登半島地震でも翌日から一般通行可能になり
5日後には被災道路のうちの80%が緊急復旧しました
多くの場合、数日以内にお届けが可能な見込みです

道路復旧までに要した日数
(国交省直轄国道2006年~2020年を対象)



よくある質問（ご利用可能条件）



※内容は変更される場合がございます

-自然災害-



震度6弱以上



大雨特別警報



大雪特別警報



大津波警報



噴火レベル5



暴風特別警報



暴風雪特別警報



津波警報



噴火レベル4



波浪特別警報



高潮警報/特別警報



土砂災害警戒情報



氾濫発生情報

-その他事象例-



火災



落雷



破裂/爆発



風災/雹災
/雪災/水災



電氣的事故
機械的事故



車両・航空機の
衝突



水濡れ



外部からの
落下/飛来



サイバー事故



不測且つ
突発的事故

E.O.F